

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



インスピレーションになろう

創立 1967年 12月 26日

- 会長 中嶋 啓文
- 幹事 木村 克己
- 広報委員長 森岡 信晶
(会報)

大東ロータリー会長テーマ

「もっと自由に、愛をこめて」

2018年~2019年度
国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

国際ロータリー会長
パリー・ラシン

平成 30年 11月 27日

No.2439

H30.11.13 (No.2438 の例会記録)

今週の予定 (11月27日)

「5年後の生活環境 自動車とスマホ編」
佐藤 多加志 会員

次週の予定 (12月4日)

「ロータリーいろいろ」
大川 進一郎 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (11月13日分)

会員数 39名 出席数 28名 欠席者 6名
特定免除 5名 その他免除 0名
出席率 82.35%

前々回 10月30日

ホームクラブの出席者 28名 82.35%
メイクアップの結果 33名
特定免除 5名 その他免除 0名
欠席者 1名 修正出席率 97.06%

お知らせ

- ・11/27 グルメ会 18:30~
- ・11/29 第2回 ゴルフコンペ (枚方カントリー倶楽部)

- ・12/4 年次総会
- ・12/7-8 地区大会
- ・12/11 クリマス会 家族会
- ・12/25 例会休会

<2019年>

- ・1/1 例会休会
- ・1/8 例会休会
- ・1/22 職業奉仕委員会 情報集会
- ・1/29 燦燦会 (幹事会) 18:00~



ニコニコ箱

今 期 累 計	683,000 円
年 間 予 算	2,500,000 円
達 成 率	27.32 %

こんにちは。

先週の金曜日に第13回大東市小中学生弁論大会が30（サーティ）ホールで開催され、審査員として行ってきました。今回も多くの会員の皆様にご参加いただき有難うございました。

発表者は、小学生1,059名、中学生2,230名の中から学校内での一次予選、教育委員会での二次予選を経て選ばれた小中学生各5名、合計10名です。

そのことを踏まえ、審査についての考え方は、全員を優秀者として表彰するという観点から特に順位付けをするものではないということでした。

- 審査の観点は、①テーマの設定、論の展開、論理性
②独自性、共感性、分かりやすさ
③声の大きさ、声の明瞭さ、表現、言葉づかい
④表情、説得力、読み方の工夫

の4点に分けられ、

市長賞は、①②③④のすべてにおいて総合的に優れている小中学生各1名

市議会議長賞は、観点②において優れている小中学生各1名

教育長賞は、観点①において優れている小中学生各1名

大東RC会長賞は、観点③④において優れている小中学生各2名に贈られます。

もうひとつ大事なことは、弁論大会は書いた文章を読んでも良いということでしたが、読むと言うことで表現力や説得力が落ちるのでマイナスになります。

大東RC会長賞は、小学校6年の部では『自分たちの未来』を弁論した住道北小学校の藤井心望（ここみ）さんと『平和なくらしを守り抜く』を弁論した氷野小学校の窪田彩花（いろは）さんに、中学生の部では、『おもてなしとは』を弁論した住道中学校1年の加藤結衣（ゆい）さんと、『理想の自分になるために』を弁論した四条中学校3年の京名遥仁（はると）くんにご贈りました。

皆さん今どきの名前です。名前の読み方に驚きました。カナを打っていないと読めません。他にも、虹花（にいな）や十葵（とあ）和愛（わか）と読むそうです。会場は1,200名のキャパですが、ほぼ満席で驚きました。

後で気付いたのですが、最後に行われる小学校5年生による1分間スピーチ『わたしの小学校の自慢できること』の応援に市内12の小学校の5年生が来ていました。小学5年生の授業になっているとのこと。



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・結婚記念日 自祝
- ・結婚記念日 自祝

・大東市小中学生弁論大会が行われました 多くの皆様のご参加ありがとうございます

・空門委員長、弁論大会大変お世話になりました

・皆様いつもニコニコありがとうございます！！

・弁論大会欠席お詫び

・田川さん仙豆ありがとうございます

・池田会員、講師ご紹介有難うございました

無事 PTA 教育講演会を終えることが出来ました 感謝

・第 13 回大東小中学弁論大会 ご参加いただきました皆様ありがとうございます

中嶋会長ごちそう様でした 感謝

・大阪市立小中学校弁論大会 空門委員長お疲れ様でした 感謝

・皆さまのニコニコに感謝

森岡 信晶 委員長

佐藤 多加志君

西山 潤一 君

中嶋 啓文 君

木村 克己 君

田川 和見 君

杉原 巨峰 君

中野 秀一 君

東村 正剛 君

空門 満也 君

中野 隆二 君

森岡 信晶 君

☆今週のお祝い ～11月 結婚記念日～☆

佐藤会員 西山会員



2018-2019 年度 国際ロータリー第 2660 地区

地区大会



1 日目：12 月 7 日（金） 場所 大阪国際会議場

13:00～15:00 会長・幹事

15:15～17:15 特別講演×特別対談

18:00～20:00 晩餐会 場所 リーガロイヤルホテル

2 日目：12 月 8 日（土） 場所 大阪国際会議場

12:30～ 友愛の広場 「インスピレーションに出会おう！」

13:30～17:30 本会議 記念講演

「新しいモノサシで考えよう～私が、いま伝えたい持続可能な社会」

講師 国谷裕子氏

◎青少年奉仕委員会

委員長 空門 満也

青少年奉仕委員会です。会長からもお話がありましたが第 13 回大東市小中学生弁論大会が 11 月 9 日（金）午後 2 時よりサーティホール大ホールにおきまして開催されました。

大東ロータリークラブ会長賞は小学 6 年生の部は、ごみ問題について考えた「自分たちの未来」、戦後 73 年が過ぎ、語り部がいなくなろうとする中での平和を考えた「平和なくらしを守り抜く」、中学校の部は東京オリンピック開催に伴って海外より来られる外国人に対して考えた「おもてなしとは」、サッカーのレフリーとして成長する中での自分の理想とそのためすべきことについて語られた「理想の自分になるために」4 つが受賞されました。当日は 18 名ものメンバーにご参加いただき、また写真撮影もご協力いただきました。会員の皆様誠に有難うございました。

第 13 回大東市小中学生弁論大会

於：サーティホール大ホール

結果ご報告

〈小学生の部〉

学校	学年	氏名	題名・受賞
住道北小学校	6 年	藤井 心望（ふじい ここみ）	『自分たちの未来』・大東ロータリークラブ会長賞
住道南小学校	6 年	丸岡 和愛（まるおか わかな）	『今、自分たちができること』・大東市教育長賞
四条小学校	6 年	榊原 有基（さかきばら ゆうき）	『ぼくたちの未来と人工知能』・大東市長賞
氷野小学校	6 年	窪田 彩花（くぼた いろは）	『平和なくらしを守り抜く』・大東ロータリークラブ会長賞
氷野小学校	6 年	佐藤 虹花（さとう にいな）	『人と人をツナグ』大東市議会議長賞

〈中学生の部〉

学校	学年	氏名	題名・受賞
住道中学校	1 年	加藤 結衣（かとう ゆい）	『「おもてなし」とは』・大東ロータリークラブ会長賞
四条中学校	3 年	京名 遥仁（きょうな はると）	『理想の自分になるために』・大東ロータリークラブ会長賞
深野中学校	2 年	小池 十葵（こいけ とあ）	『私の好きな言葉』・大東市長賞
深野中学校	2 年	貴志 みおり（きし みおり）	『出会いによって変わること』・大東市議会議長賞
北条中学校	3 年	橋本 凜（はしもと りん）	『人を信頼するということ』・大東市教育長賞





先週の卓話

「 保育料の無償化について 」



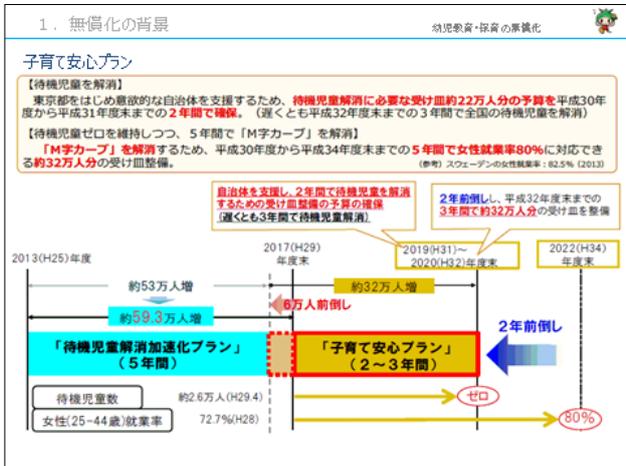
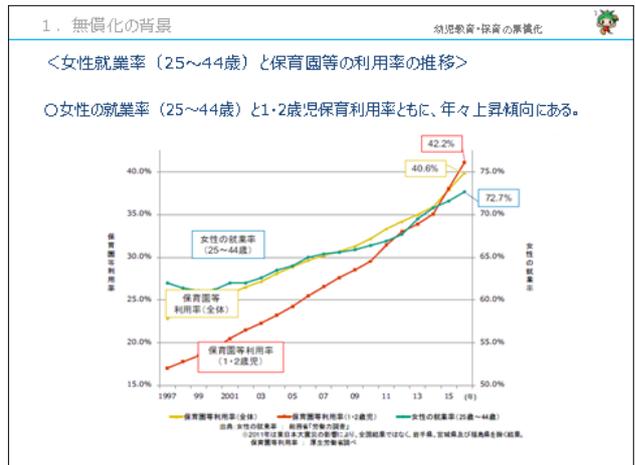
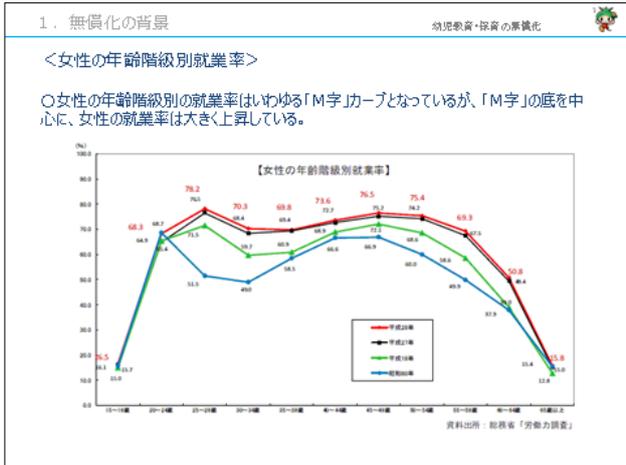
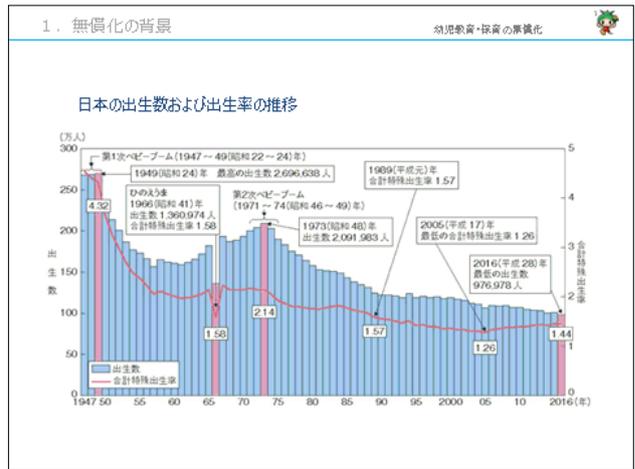
担当 社会奉仕委員会 委員長 中 恒夫
ゲストスピーカー 大東市福祉・子ども部子ども室 室長 鳥山 和郎 氏
課長 栗田 英治 氏

11月13日(火) 市民会館に於いて大東市福祉・子ども室よりおいでいただき、幼児教育・保育料の無償化について福祉・子ども部子ども室 室長 鳥山和郎様と課長 栗田 英治様にご講演いただきました。又、夜の情報集会には多数出席いただき例会の内容について質疑応答が行われました。福祉・子ども部 部長 青木 浩之様には大変お世話になりました。参加いただきました方々には、お疲れ様でした。お礼を申し上げまして報告といたします。ありがとうございました。

1. 無償化の背景 幼児教育・保育の無償化 

1. 無償化の背景

- 日本の出生数・出生率の低下による少子化の進展
- 女性の年齢階級別就業率は子育ての時期に大きく落ち込む
- 子育てしやすい環境を整備するために、「子育て安心プラン」の実施



1. 無償化の背景 幼児教育・保育の無償化 

幼児教育の段階的無償化の経過

各年度予算措置	負担軽減の内容
平成26年度予算 公費: 312億円 (国: 104億円、 地方: 208億円)	幼稚園の保育料について ・生活保護世帯の保育料6,600円を無償化 ・第2子以降は無償とする軽減措置の所得制限(年収約680万円まで)を撤廃
平成27年度予算 公費: 189億円 (国: 60億円、 地方: 129億円)	幼稚園の保育料について ・市町村民税非課税世帯(年収約270万円まで)の保育料を9,100円から3,000円引き下げ
平成28年度予算 公費: 382億円 (国: 126億円、 地方: 256億円)	年収360万円未満相当の世帯の幼稚園・保育所等の保育料について ・兄弟の年齢に関わらず、第2子以降は無償 ・ひとり親世帯においては、第1子以降は無償
平成29年度予算 公費: 69億円 (国費: 24億円、 地方: 45億円)	市町村民税非課税世帯の幼稚園・保育所等の保育料について ・第2子完全無償化 ・年収360万円未満相当の世帯の幼稚園・保育所等の保育料について ①ひとり親世帯等の保護者負担の軽減措置の拡充 ②①以外の世帯において、1号認定こどもの負担軽減

2. 無償化に関する国の方針

幼児教育・保育の無償化



2. 無償化に関する国の方針

平成29年12月「新しい経済政策パッケージ」閣議決定

平成30年6月「経済財政運営と改革の基本方針2018」
閣議決定

平成31年10月無償化実施予定

2. 無償化に関する国の方針

幼児教育・保育の無償化



新しい経済政策パッケージ（平成29年12月8日閣議決定）（抜粋）

1. 幼児教育の無償化

（長期的目標）

子育て世代の負担を軽減し、社会保険を全世代型へ抜本的に変えるため、幼児教育の無償化を一気に加速する。広く国民が利用している認可外保育施設も含めて全ての子どもが保育を受けられるようにする。また、子ども子育て支援制度の対象とならない幼稚園については、公平性の観点から、同制度における利用者負担額を上限として無償化する。

幼稚園、保育所、認定こども園以外の無償化措置の対象施設等については、専門家の声も反映する検討の場を設け、現場及び関係者の声に丁寧に耳を傾けつつ、保育の必要性及び公平性の観点から、本年までに協議を進める。

0歳～2歳児が9割を占める待機児童について、3歳～5歳児を含めその解消が当面の最優先課題である。待機児童を解消するため、「子育て安心プラン」を前倒しし、2020年度までに32万人分の保育の受け皿整備を着実に進め、一日も早く待機児童が解消されるよう、引き続き視察を積極に推進しつつ取組を進めていく。0歳～2歳児についても、当面、住民税非課税世帯を対象として無償化を進めるとし、現在は、住民税非課税世帯の第2子以降が無償とされているところ、この範囲を全ての子どもに拡大する。

なお、0歳～1歳児は、ワークライフバランスを確保するため、短時間勤務など多様な働き方に向けた環境整備、企業による職場復帰の確保など労務を含む育児休業を取りやすくする取組、育児休業明けの保育の円滑な確保、病児保育の普及等を進めるとし、引き続き、国民の様々な声や要望との対話を踏まえ、着実に取り組んでいく。

（実施時期）

こうした幼児教育の無償化については、消費税増徴との関係で増徴額に合わせて、2019年4月から一部をスタートし、2020年4月から全面的に実施する。

また、就学前の障害児の発達支援（いわゆる障害児通園施設）についても併せて無償化を進めていく。さらに、人工授乳器等の管理が必要な施設のアラートに対して、現在、看護師の配置・派遣によって受け入れを支援する事業を進めている。こうした事業を一層充実するとともに、医療行為の提供の在り方について議論を深め、改善を図る。海外の日本人学校幼稚園についても実態把握を進める。

引き続き、少子化対策及び乳幼児期の成長の観点から、0歳～2歳児保育の更なる支援について、また、海外における義務教育年齢の引下げが幼児教育無償化の病態を幅広く研究しつつ、幼児教育の在り方について、安定財源の確保を併せて、検討する。

2. 待機児童の解消

（待機児童の解消）

待機児童の解消は、持たなしの課題である。2018年度から2022年度までの5年間で、女性就業率80%に対応できる32万人分の保育の受け皿を整える「子育て安心プラン」を策定したところである。同プランをより速く実現させるため、同プランを前倒しし、2020年度までに32万人分の受け皿整備を行う。幼児教育の無償化による待機児童の解消を優先すべきとの声がある。幼児教育の無償化は消費税増徴による増徴額に合わせて2019年度から段階的に取組を進めていくのに対し、「子育て安心プラン」は、2018年度（来年度）から早急に実施していく。併せて、保育士の確保や施設整備との資金格差を踏まえた税制改善にも取り組むこととし、今年度の人事院勧告に伴う賃上げに加え、2019年4月から更に1%（月3000円程度）の賃上げを行う。

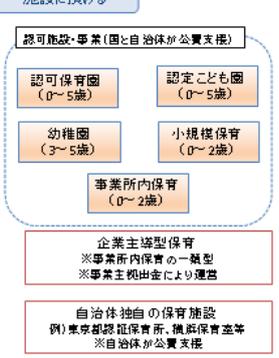
3. 無償化実施の概要

幼児教育・保育の無償化

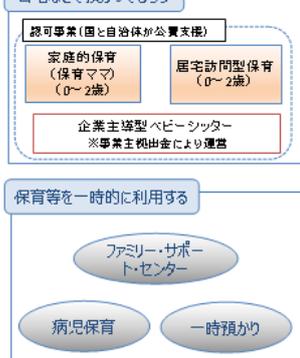


就学前児童に関する施設利用

施設に預ける



自宅などで預かってもらう



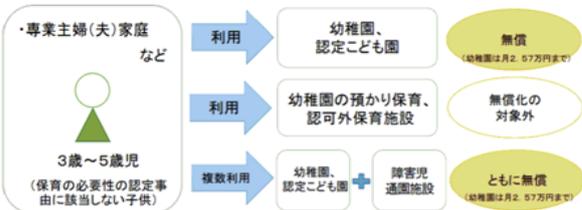
3. 無償化実施の概要

幼児教育・保育の無償化



3. 無償化実施の概要①（保育の必要性のない3～5歳の子ども）

1号認定相当児童



3. 無償化実施の概要

幼児教育・保育の無償化



無償化実施の概要②（保育の必要性のない3～5歳の子ども）

2号認定相当児童



住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償となる。

4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



（1）待機児童への影響

- ・女性の就業率の向上による保育ニーズの増加
- ・幼稚園＋一時預かりの無償化による受け入れ枠の実質的な増大

4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



<待機児童の状況（平成29年度）>

年齢区分別の待機児童数

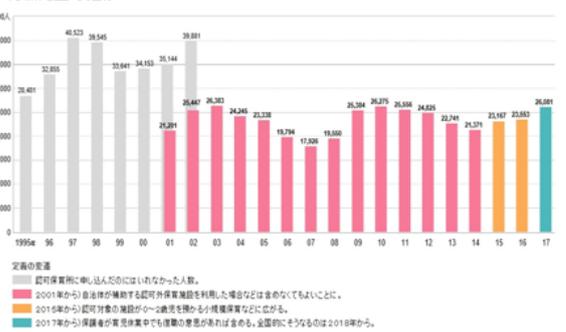
	平成29年4月	平成29年10月	
		平成28年10月からの増減	
3歳未満児	23,114人	52,285人	+8,095人
（うち0歳児）	（4,402人）	（28,805人）	（+6,798人）
（うち1・2歳児）	（18,712人）	（23,480人）	（+1,297人）
3歳以上児	2,967人	3,148人	-400人
全年齢児計	26,081人	55,433人	+7,695人

4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



待機児童の推移



4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



(2) 保育の担い手の不足

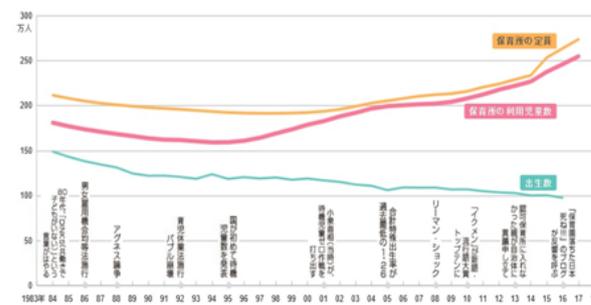
・施設利用者の増大による、保育の担い手の不足

4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



出生数・保育の利用状況の推移



4. 無償化の課題

幼児教育・保育の無償化



「保育士数」と「保育士の年収」の推移



※「保育士数」は「社会福祉施設等調査(厚生労働省)」による、毎年10月1日時点の保育施設に就業する保育士の数(実数)
 ※「保育士の年収」は「賃金構造基本統計調査(厚生労働省)」における6月の月別と同年の賃金から算出
 ※平成27年以降は、保育教諭(主幹保育教諭、指導保育教諭、助保育教諭、講師を含む)及び小規模保育事業所における保育従事者及び家庭的保育者のうち、保育士資格保有者の数を含む。



お疲れさまでした



11月13日(火)場所、まんま家於 社会奉仕委員会の情報集会が開催されました。



ミャンマー雨水貯水タンク設置事業報告書

1. 【日時】 2018年11月16日（金）
2. 【場所】 ミャンマー連邦エーヤワディー管区ティアリ村ティアリ小中学校
3. 【参加者人数・名簿】
 大東ロータリークラブ 中野秀一・中野隆二
 NPO 法人国境なき奉仕団 専務理事 金森 孟・理事 田中孝和・田代 健
 撮影係 田中京子
4. 【行程】
 2018年11月16日（金）
 06：00 チャトリウムホテルロイヤルレイクヤンゴンを自動車にて出発
 10：00 ボガレー到着
 11：00 ボガレーから船舶にて出発
 12：00 ティアリ村到着（引き渡し式）
 14：00 ティアリ村出発
5. 【支援内容】
 1.雨水貯水タンク（5,000 ガロン）一式
 2.校舎の壁・天井修復工事一式
 3.太陽光パネル 100wを3台及びLED 電球 63 個並びに電材一式
6. 【目的及び事業報告】

2008年のサイクロン・ナルギスにより壊滅的な被害を受けた海拔ゼロメートルのデルタ地帯にあります同地域は最大都市ヤンゴンから遠く離れ、政府のインフラ整備も行われていない貧困地域です。被災地の復興と子供達の教育環境の向上の為、NPO 法人国境なき奉仕団は学校建設や遊具の設置、支援物資の援助などを継続的に行ってきました。

当年5月にも当クラブはNPO 法人国境なき奉仕団と協同で子供たちに文具の寄贈を行いました。本年度、大東ロータリークラブも国際奉仕事業として同NPOと連携し、およそ300人の生徒を対象とする飲料水を確保する為、同小中学校敷地内に雨水貯水タンク設置事業を協同で行う事となり、本事業を支援する為、会員の皆様の暖かいご理解とご支援により多額の寄付を頂戴し、本事業を実施致しました。

大東ロータリークラブ
 国際奉仕委員会委員長 杉原 巨峰
 現地責任者 中野秀一・中野隆二

